

関東大学アメリカンフットボールリーグ戦 Aブロック日程

Table with 4 columns: Date, Match, Time, Venue. Includes games like 専大一日大 vs アミノバイタル, 専大日法大 vs 川崎球場, etc.

※アミノバイタル=アミノバイタルフィールドの略。

秋学期リーグ戦展望 細かいプレーを入念にチェック

アメリカンフットボール部 1年次生起用の場面も 関東大学アメリカンフットボールリーグ戦が9月4日に開幕する。専大グリーンマシンの初戦で日大と対戦する。

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)日程

Table with 4 columns: Date, Match, Time, Venue. Includes games like 専大一日大, 専大日法大, etc.

◇神宮第2球場で開催 ◇雨天、その他は順延 ◇神宮第2球場 ☎03(3401)8770 ※東都大学野球連盟ホームページ http://www.tohto-bbl.com/

9月から開幕する秋学期リーグ戦に向け、各々が練習に励んでいる。中でも活躍が期待される野球部、アメリカンフットボール部の展望とリーグ戦日程を紹介する。

好調投手陣に期待 野球部 優勝、1部復帰を目指す

今年の関東学生水球リーグ戦では竹田純(経営1・秀明英光高)が活躍を見せた。竹田は小学5年の時、友達を誘ってきつかけに水球と出会った。高校3年時には中心選手として活躍し、チームをインターハイ3位に導いた。日本代表にも選出され、現チームメイトの按田大成(経済1・富士山北高)や勝連貴信(経済1・大分商高)らと国際大会でプレーした経験もある。

OBの2監督が出場 夏の全国高校野球

8月7日に開幕した身の工藤昌義さん(昭と、香川監督が率いる岐阜県代表の土岐商業高校は6日目の第1試合で鳥取県代表の八頭高校と、香川監督が率いる香川県代表の英明高校は1日目の第3試合で青森県代表の八戸工大第一高校と対戦する。

Calendar table with columns for dates and events like 9月4日(土) 専大一日大, 9月12日(日) 専大日法大, etc.

Records table with columns for dates and records like 8月20日(北) 8月18日(沖縄県), etc.

夏到来! アクアスポーツ特集

〈期待の新人紹介〉 夏本番を迎え、専スポの1年次生部員たちがアクアスポーツに焦点を絞り、水泳部(競泳、水球)、漕艇部、ヨット部の活動状況や期待の新人を紹介する。

宮坂 忍—自分を追いつめ「日本学生」に照準



(撮影=溝井智大・文1)

宮坂忍(文1・八王子高)は、2009年ジュニアオリンピックの女子背泳ぎで200秒で5位の記録を樹立した。入部して手になりに。チームに貢献できるような頑張っている。早朝練習、月、水、金曜日は2時間の午後練習をこなす。忙しく充実した毎日を送っている。

水泳 競泳

彼女は「高校と違って、練習の時には声出しをしてリズムをとったり、身近に自分よりレベルの高い選手がたくさんいるなど、自分が頑張れる良い環境です」と語る。部員同士は「上下関係がなく、仲が良くてにぎやかです」と練習以外はリラックスした様子がかげえる。

竹田 純—按田、勝連と国際経験も豊富



(撮影=青木宏平・経営1)

水球の試合はチーム7人で行われる。ゴールキーパーとフィールドプレーヤーに分かれて戦うため、サポーターは中心選手として活躍し、チームをインターハイ3位に導いた。日本代表にも選出され、現チームメイトの按田大成(経済1・富士山北高)や勝連貴信(経済1・大分商高)らと国際大会でプレーした経験もある。

水泳 水球

今年の関東学生水球リーグ戦では竹田純(経営1・秀明英光高)が活躍を見せた。竹田は小学5年の時、友達を誘ってきつかけに水球と出会った。高校3年時には中心選手として活躍し、チームをインターハイ3位に導いた。日本代表にも選出され、現チームメイトの按田大成(経済1・富士山北高)や勝連貴信(経済1・大分商高)らと国際大会でプレーした経験もある。

細矢 研人—大学レベルへ懸命のチャレンジ



(撮影=加登美有・文1)

中でも細矢研人(経営1・寒河江高)には注目だ。中学時代にカヌーを始め、最終目標は優勝。体力づくりからはインターハイ8位、山形県代表として団体優勝を経験。「水の上を音もなく滑る感覚はカヌーだからこそ味わえない。きつい競技だが、大会で勝ったときの喜びは忘れられない」と魅力を語る。そんな彼も前期を終え、大学の競技レベルの高さを痛感。「先輩たちは体力があるし、技術力も高い。高校までは500mで順位を競っていたが、大学からは距離が1kmに延び、今までのようにはいかに」と語る。

漕艇

漕艇部の創立は1946年。全日本学生カヌー選手権3連覇を果たした経験もある名門だ。今年度の新入生は3人。順位を競っていたが、大学からは距離が1kmに延び、今までのようにはいかに」と語る。

江本 大輝—全日本学生目指し、基本練習の反復



(撮影=加登美有・文1)

江ノ島を練習拠点にして、ヨット部は創部43年目。ヨットは、海上に設定された二等辺三角形や台形に、競技を再開した。練習は土、日曜日中心。艇数が限られていることもあるが、乗艇時のフォームを固めるには海上だけでなく、陸上での基本練習が欠かせないため、海と陸に分かれて行っている。未経験者に対しても、明るく、個性的な先輩たちが丁寧に指導。新入部員からの信頼も厚い。

ヨット

期待されているのが江本大輝(文1・八王子高)だ。小学3年の時に、大好きな海でできるスポーツということで、競技を始めたが、中学・高校はハンドボール部で活躍。大学入学を機に、競技を再開した。練習は土、日曜日中心。艇数が限られていることもあるが、乗艇時のフォームを固めるには海上だけでなく、陸上での基本練習が欠かせないため、海と陸に分かれて行っている。未経験者に対しても、明るく、個性的な先輩たちが丁寧に指導。新入部員からの信頼も厚い。